評 価 基 準 書

区分	評価項目	評価の視点	評価得点 （最低水準点）	採点基準 ※参考	配点
業務体制	①業務の遂行体制 （様式６－１、６－２、様式９）	業務遂行のために必要な組織体制（人員配置・役割分担）があるか。 地域貢献（地元経済等）に対する考え方。	20 （8）	●業務執行体制、情報管理体制、品質管理体制等は適正か。 ●人役配置、役割分担が明確で適正か。 （様式６－１） ●業務遂行のための経営基盤を有しているか。 （様式９） ●地元での雇用や地元企業の活用（市内企業とコンソーシアムを構成する、市内企業を下請けにする）など地元経済への配慮がなされているか。	5 （2）
				●配置予定技術者の人数は十分か。（様式６－２）	5 （2）
	②予定技術者の実績 （様式７－１、７－２）	同種・類似業務又は同規模業務において十分な実績があるか。 ※1. 同種業務とは、延床面積5,000㎡以上の公共施設（庁舎又は文化ホール、博物館、図書館等）の新築又は改築に関わる基本構想、基本計画及び設計に関するいずれかの業務。庁舎と民間施設との複合施設整備に関する業務の場合は、庁舎部分の延床面積が5,000㎡以上とする。 ※2. 類似業務とは、延床面積が5,000㎡以上の民間オフィスビル等の新築又は改築に関わる基本構想、基本計画及び設計に関するいずれかの業務。 ※3. 同種かつ同等規模業務とは、延床面積10,000㎡以上の公共施設（庁舎又は文化ホール、博物館、図書館等）の新築又は改築に関わる基本構想、基本計画及び設計に関するいずれかの業務。		●管理技術者の実績件数（様式７－１）	5 （2）
				●主任技術者の実績件数（様式７－２）	5 （2）
業務実績	会社の業務実績について （様式８）	同種・類似業務又は同等規模業務において十分な実績があるか。	5 （2）	●同種・類似業務又は同規模業務において十分な実績があり、業務遂行のためのノウハウを有しているか。 ※1. 同種・類似業務又は同種かつ同等規模業務の定義は、「業務体制②予定技術者の実績」の採点基準を参照。	5 （2）
提案内容	①業務に関する基本的な考え方	本市の現状と課題を的確に把握しているか。また、「本庁舎機能更新に係る基礎調査報告書（令和2年3月）」及び「松山市庁舎整備基本調査報告書（令和4年3月）」を踏まえた提案であり、業務目的との整合性がとれているか。	25 （10）	●既存のデータや松山市の計画等をよく把握できているか。 ●松山市の現状と課題を認識できているか。 ●既存の調査結果や既存資料に対する理解が適切であり、これらを活用した提案となっているか。	15 （6）
	②知識・専門性及び情報処理能力	高度な専門知識を有し、本業務に必要な業務手法を有していると認められ、効果的な課題・データ等の分析及びそれらの業務への反映が期待できるか。		●実績や経験を活かした提案となっているか。 ●提案の内容は簡潔・明瞭にまとめられているか。	5 （2）
	③導入する機能への考え方 仕様書「10業務内容（2）ア-⑦を参照」	災害対策、防犯、省エネ、ICTなどの導入する機能に対して、独自の考察・効果的な提案があるか。		●提案内容に実現性があるか。 ●他市の効果的な事例を交えるなど、説得力のある提案となっているか。	5 （2）
価格	見積金額 （様式１０－１、１０－２）	（1－提案額/提案限度額）×50点（小数点以下切捨て） ※R4～R6年度の履行期間（3年間）の委託料の総額（消費税及び地方消費税を含む。）	50	参考見積額　：　　円 提案限度額　：　36，000，000円	50
合　　計			100		